



2019年度 相原地区 市政懇談会

次 第

[日時] 2019年11月20日(水) 18:30~20:30

[場所] 堺市民センター ホール

司会進行： 市民協働推進担当部長

平林 隆彦

相原地区連合町内会 副会長

松日樂 義隆

○連合会長の挨拶

相原地区連合町内会 会長 井上 正行 (5分)

○市長の挨拶

町田市長 石阪 丈一 (5分)

○職員の紹介

(5分)

○市政懇談会について

(5分)

第1部 地域からの議題に関する意見交換

(55分)

1 相原駅周辺の環境整備について 【経済観光部】 【環境資源部】 【道路部】

2 相原地区の医療過疎地問題について 【保健所】

3 コミュニティバスの運行について 【都市づくり部】

4 道路問題について 【道路部】

5 幹線道路のインフラ整備について 【道路部】

第2部 市政全般に関する意見交換

(40分)

市長からの市政報告

○閉会の挨拶

(5分)

相原地区連合町内会 会長代行 横溝 文雄

2019年度 相原地区連合町内会 市政懇談会
議事録(要旨)

[日 時] 2019年11月20日 (水) 18:30～20:30

[場 所] 堺市民センター ホール

[出席者] 石阪市長

保健所長 河合

経済観光部北部・農政担当部長 守田

環境資源部長 荻原

道路部長 福田

都市づくり部長 神蔵

政策経営部秘書課長 塩澤

防災安全部防災課長 星野

市民部市民協働推進担当部長 平林

市民部堺市民センター長 板橋

市民部市民協働推進課長 中坪

市民部市民協働推進課担当課長(地域担当) 高橋

市民部市民協働推進課(3名)

相原地区町内会長 ほか27名

司会進行：市民協働推進担当部長

相原地区連合町内会副会長

○地区連合会長の挨拶

皆様、こんばんは。お忙しい中、このように大勢お集まりいただき、ありがとうございます。地区の市政懇談会は私どもが最後だそうです。今日は意見交換会ですので、和やかな雰囲気の中でざっくばらんに意見交換ができればと思います。第2部は市長から若干の報告があり、それに対して、あるいは別件でも、せっかくの機会ですので、市長を囲んで和やかな雰囲気の中で意見交換ができればと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。ありがとうございます。

○市長の挨拶(町田市長)

皆様、こんばんは。今、お話がありましたとおり、最初は南地区で、最後がここで、一番西の地区になりました。相原地区の皆さんには、常日ごろからいろいろな場面でお世話になっています。

実は、まちだ〇ごと大作戦を始めた動機の1つは、町田の中心で大きな式典

やイベントを行ってみんなが集まり、周年を祝おうというのはつまらない。何でも真ん中でやってもしょうがないではないか。鶴川とか相原とか、いろいろなところでそれぞれみんなが市制施行60周年のお祝いをしたほうがいいのではないかということで、真ん中で行うお祭りはやめようとなりました。他の三多摩の市は必ずやっているのですが、うちは私のわがままで60周年のお祝いはやめよう。そのかわり、文化交流センターで10年間の功績のあった方の表彰だけはやりました。あちこちでやりましょうというのでまちだ〇ごと大作戦をやるうと言ったのです。その趣旨からいって、相原が最初にやってくれたので趣旨にぴったりなのです。相原でやられたのが一番よかったかなと今でも思っています。新しいお祭りもそれぞれのところでやっているし、木曽で水かけ祭りとか、今まで考えられなかったいろいろなことをやっています。

私は、まちだ〇ごと大作戦にあまり参加していないのですが、2つ3つの中で、この間、4月に鳥を見る会をやりました。城山湖の横まで行って鳥を見ていました。ここはここなりの楽しさがあるなど感じまして、その後、何回か行っています。あのときにテンを見たのですが、それから全然見られなくて、また挑戦してテンを見ようかなと思っています。丹沢等では見っていますが、市内で見たのはあそこが初めてだったので、テンに惹かれて、またこの町を歩いてみようかなと思っています。

今日は2部で少し話をさせていただきますが、どうぞよろしく願いいたします。

○出席者の紹介

第1部 地域の要望に関する意見交換

1. 相原駅周辺環境について

(1)相原駅橋上駅舎の完成から16年、1日の駅利用客数は2万641人と大幅に増加しています。平日は法政大学、東京家政学院大学の学生が集中し、日曜祝日には大地沢方面へハイキングに出かける方も多いです。これまでも相原駅西口への公衆トイレ設置を市に要望してきましたが、いまだ設置されていません。来年度こそ、設置してもらえないでしょうか。

【回答】

道路部長

(1)「相原駅西口への公衆トイレ設置」についてお答えいたします。

相原駅西口におけるトイレの設置についてのご意見、ご要望は伺っております。今後の相原駅周辺まちづくりの進捗を見据えながら、トイレの設置について調整してまいります。

《質疑》

地区連合会長

まちづくりの進捗というのはどういう意味でしょうか。例えば大戸踏切の立体交差、東口等々ありますが、その辺を見ながらというと相当先のように考えます。現実には特に朝、学生が前のコンビニでトイレをお願いしている現状をいつまでも行政が放置していいのかという問題があります。相原の場合、幸いなことに用地があり、しかも配管もできているということなので、あとは行政の決断だけです。全て環境がそろっているのに、どうして決断できないのかということなのです。成瀬等は用地がないからえらく苦勞して、最終的には歩道につくったわけですが、幸いに相原は用地があるわけです。しかも配管までできているので、あとは行政が決断するだけだと思います。まちづくりの進捗を見ながらというのはすごくいい答弁だと思いますが、全然展望が見えないので、もう少し匂わせてくれませんか。

道路部長

ありがとうございます。まちづくりの進捗は、1つには大戸立体があります。今年から用地買収に入る東口のアクセス路の工事をこれから道路整備課で始めます。東口の整備と全体の相原駅周辺の町の進捗を見ながらということが我々の今のところなのです。できればトイレについては、駅舎にも当然ありますし、コンビニもあります。とりあえずそれをお使いいただき、これから先については当然毎年議会からも言われていますので、今後検討していきたいと考えます。

地区連合会長代行

駅のトイレを借りてくださいといっても、あそこで頭を下げてトイレを貸してくださいと言わなければいけません。コンビニへ行ってもただでは入れませんので、何か買わなければいけません。大戸踏切は令和14年に完成するかどうかもわからないのです。そこまでとても皆さんは待ち切れないと思います。即刻やっていただきたいのですが、今日は市長もいらっしゃるので、よき回答をお願いしたいと思います。

道路部長

ご要望は承りました。また持ち帰って検討していきたいと考えます。よろしく申し上げます。

地区連合会長

市長の任期中、あと2年で何とかしていただきたいと思います。

1. 相原駅周辺の環境整備について

(2)相原駅周辺にイノシシが多数出没しています。ビデオは農業委員会に提出しています。人に襲い掛かる被害が発生する前に、対策をお願いします。

相原駅から直線距離で言ったら200～300mのところにかかなりの数のイノシシが出没しています。先週も100kgを超えるイノシシが捕まっていて、1匹捕まってもまた出てきています。ビデオについては先日、大戸町会の市長と語る会で市長に見ていただいています。農作物等の被害もありますが、人に被害が出てしまうと取り返しがつきません。相原の方にもイノシシの被害には周知されていないので、今回議題として出ささせていただいた次第です。よろしくお願いします。

【回答】

環境資源部長

(2) 駅周辺や住宅地にイノシシが出没し、市民の身体や財産に被害が生じるおそれがあるときは、110番通報をお願いいたします。南大沢警察署が追い払いや捕獲を行います。

町田市は、南大沢警察と連携し、出没情報を近隣の小中学校等へ連絡したり、地域住民への注意喚起を行うなど、被害発生の防止に努めてまいります。

また、町田市ホームページを活用し、イノシシなどの野生動物を見かけたときは、近づかず、興奮させないなど、ふだんから安全の確保方法について周知を行っております。

経済観光部北部・農政担当部長

(2)町田市では、加害獣による農作物の被害対策の一環として、2015年度から町田猟友会に委託し、わなによるイノシシの「捕獲」を実施しております。

イノシシの捕獲数としましては、2015年度が8頭、2016年度が27頭、2017年度が4頭、2018年度が13頭となっております。

この捕獲事業は、今後も継続して実施してまいります。

《質疑》

陽田町会

周知がまだ十分に行き届いていないと思います。ビデオを見ていただいたらわかりますが、人に襲いかかる事例が他の地区で発生しています。特に子ども等はあんなのに襲いかかられたら、オートバイがぶつかってくるような状況になってしまいます。ホームページに上げているのはわかりますが、それだけでは不十分な気がします。まずは周知ですが、捕まえても捕まえ切れず、どんどんふえてしまっている状況のようです。他の手が無いのかと思います。

大戸町会

今の話は、大戸でも自宅まで来ている話も来ていますし、私もこの目で何回か見えています。現実的には自宅まで来て、子どもが帰ってきたときに家に入れないということも来ています。全体で見て、イノシシがいっぱい来ているということはありますし、その他にもタヌキ等の動物も来ています。その辺、もっと幅広く見てもらいたいと思いますので、よろしくをお願いします。

(司会) 地区連合副会長

先日、東京都の調査が来ていまして、各町会の役員から実際に子どもが家に帰ってきたら玄関にイノシシが5頭もいて中に入れなかったという話を聞いています。大戸ではイノシシが出て余りニュースになりませんが、実際にそのような状況で農地が荒らされたり、ひどい状態が依然として続いているので、そのようなことをご承知いただき、何かいい方法があれば対策をお願いします。

環境資源部長

大人ももちろんですが、小学生やお子さんになかなか伝わっていないのが実情だと思います。ホームページに上げるだけではなくて、特に相原の地域だけでいいのかどうかもありますが、周知方法をさらに検討していきたいと思います。イノシシが5頭出て家に入れないという話もありました。農業部門で捕獲も行っていますが、今後の対策について農業部門と連携を図り、八王子市や相模原市等の他の事例も見ながら研究していきたいと思います。

2. 相原地区の医療過疎地問題について

現在、夜間の小児診療については、町田市を中心部に行くか、相模原市の医療機関を受診して後日医療費還付を受ける制度を利用しています。相原町もしくは近隣に、夜間の小児診療ができる機関をつくってもらえないでしょうかということで提案しました。

本件について、私は今、小学校2年生の子どもの母親です。今年5月、娘が39度を超える高熱を出し、特に長い連休で近隣の病院が全て休診という状況でした。5日以上、高熱が連続して出たということで相談しましたら、病院を受診するべきとのことで、特に夜間でしたので町田の福祉会館にある休日・準夜急患こどもクリニックに行きました。相原町からですと車を飛ばしても30分以上、道が混んでいれば1時間かかります。小さい子どもが苦しい思いをして受診します。そこで受診ができなければ、うちの娘は町田市民病院に転送され、そこで検査を受けて、そのときは事なきを得て特に異常もなく、今は元気に過ごしています。結局、自宅に帰ってくるのは24時を回るぐ

らの時間となりました。子どもの状況は刻々と変わります。近くの地域、特に小山はマンションが建ち、子どもの数も年々ふえている状況です。できましたら、この地区にも夜間受診できる場所があればと思い、お母さんの目線から意見を出させていただきました。ご検討のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

【回答】

保健所長

夜間の小児診療につきましては、健康福祉会館内の「休日・準夜急患こどもクリニック」で、19時から22時まで診療を行っているほかに、当番病院1カ所が翌朝まで内科系診療を行っております。

相原地区の近くでは、「ふれあい町田ホスピタル」が当番病院の1つとなっております。

夜間の小児診療につきましては、町田市医師会の協力のもと、時間的な空白のない体制を整えており、この体制を継続していく予定で考えております。

丸山団地自治会

「ふれあい町田ホスピタル」の場所がわかりません。

保健所長

住所は小山ヶ丘1-3-8になります。

（司会）地区連合副会長

必ずしも近いとは言えませんが、健康福祉会館に比べれば近いです。そちらもご利用いただけるということです。

丸山団地自治会

「ふれあい町田ホスピタル」が当番病院の1つになっていますが、これは毎日ですか。

保健所長

7病院が当番制になっていますので、ふれあい町田ホスピタルが当番の日もあれば、他の病院が当番の日もあります。平均すると7日に1回になります。

（司会）地区連合副会長

7日に1回だそうです。たまたまそのときに、ふれあい町田ホスピタルが

当番病院だったら非常にラッキーですが、そうでなければ遠くまで行かなくてはいけないことになるのが現実だということだと思います。

丸山団地自治会

子どもは7日に1回病気をするわけではないので、できでしたら、こちらにもつくっていただけると、休日当番病院も相原にあるキッズクリニック智と多摩境の駅前にもありますが、なかなか当番にならないのです。困っている現状もあります。前向きにご検討いただければと思いますので、どうぞよろしくをお願いします。

陽田町会

勉強不足のところもあるかもしれませんが、相模原市側の小児夜間診療を受診しても問題ないのですか。協定等はあるのでしょうか。

保健所長

初期診療、比較的軽い1次救急等は、基本的には基礎自治体で体制を整えることになっていますが、相模原市とも話し合いをする中で、相模原市の方が町田市の医療機関を受診されることもありますし、現実問題、相互に受診し合ってお互いさまと言うとあれですが、相模原市の医療機関でも町田市民だから帰ってくれという対応をすることはないと聞いています。また、逆もしかりということで双方担当のほうでは確認しています。

(司会) 地区連合副会長

相原は地形の関係で、相模原市や八王子市との相互利用ができると、いろいろな面で効率的かと思しますので、さらに近隣都市との連携を進めていただければと思います。

3. コミュニティバスの運行について

元橋町会は、約600世帯のうち、高いところに住んでいる世帯が3分の2、約400世帯いらっしゃいます。相原の中では、仲町、坂下、丸山団地、陽田の駅前団地とかなりのエリアが2014年に町田市が策定した町田の便利なバス計画の目的の大きな1つとされている空白地区に当たります。本日の資料の中にも地図をつけていただいているのですが、相原地域全体を通してお願いしたいと思えます。

特に私ども元橋町会は、元橋ささえあい連絡会が元橋町会内と、この10月からは坂下も回るようにしました。老健施設のバスを無料でお借りして、80歳前後の方やそれ以上の方を中心にした送迎バスを買い物のために多摩境の近くのミスターマックスまで週1回、3往復運行しています。老健施設の送

迎バスなので乗れて10人ぐらいのバスですが、乗車率も8割、9割と目いっぱいになってきています。ただ、週1回の利用のため、利用機会が非常に限られている状況です。

町田地区と玉川学園の東ルート、北ルート、南ルートは通常運行されていますが、そこまでの頻度ではなくても、週に3日ぐらい、午前、午後と運行していただくようなことをご検討いただけないでしょうか。「まちっこ」の運行を応用して、大戸から駅前団地をぐるりと周り、元橋、坂下を周り、町田街道に戻る運行も、全部の便でなくても、1日のうちに2～3便、そのような変更ルートでやっていただけないかも、あわせてお願いしたいと思えます。

空白地区の有効な解消策であるコミュニティバスの相原地区での早期運行に関して、町田市としては現在どのような検討をいただいているのか。町田市便利なバス計画の中で相原地区のコミュニティバスの運行についてどのような検討をいただいているのか、この辺のお話をお聞きしたいと思います。

【回答】

都市づくり部長

町田市では、2014年6月に公表した「町田市便利なバス計画」に基づき、市内に存在する交通空白地区と鉄道駅や、利便性の高いバス停など、最寄りの交通結節点とを結ぶ、新たな公共交通サービスの導入検討を行っております。

相原地区においては、相原駅を挟んで西側の丸山団地と東側の坂下、元橋を含む地域にそれぞれ交通空白地区が存在しており、地域組織である「相原まちづくり協議会」と連携して、新たな公共交通の導入検討を進めております。

その中で、道路条件などを踏まえ、まずは駅西側の丸山団地において、小型乗合交通の実証実験を行ってきました。実証実験は9月末で一旦区切りをつけ、現在、実証実験で得られたデータやご意見をもとに、結果の検証を行っております。

ご要望の地域での新規導入につきましては、丸山団地での検証結果を踏まえながら、今後、相原まちづくり協議会とともに考えてまいります。

《質疑》

元橋町会

まちづくり協議会と連携してご検討いただいているとのことですが、丸山団地で試行したのはタクシーでした。我々が考えているのは若干意味合いが違いますが、丸山団地で行われた実証結果はいつごろ報告として拝見することができるのでしょうか。

都市づくり部長

9月末で終わり、今その検証をしているところです。遅くとも本年度内にはしっかりとご報告はさせていただきたいと思っています。まずは丸山町会、丸山団地自治会とも、実際に1台当たり何人乗っていますか等の結果を踏まえ、今の時間や経路、回り方等を再度検証し直すのか、この結果をどう受けとめるのかお話をさせていただくところです。その結果を改めて皆様にもご報告させていただきたいと思っています。

(司会) 地区連合副会長

この問題については、市側でも検証結果をもとにしながら、さらに検討したいとのことですので、よろしく願いいたします。

4. 道路問題について

(1) 町田街道の拡幅は将来予定されていますが、私も自転車で相原地区を回ってみて非常に危ないところがありました。部長や市長には写真を添付させていただいています。道が狭かったり、歩道の真ん中に信号機の柱があったり、歩道が狭い上に段差があって非常に危ない。歩道を自転車で走るのはそもそも問題だという部分もあるのですが、町田街道の狭さから見るとやむを得ない状況だと思います。

そういう中で、とりあえず写真に添付させていただいたところは、そうコストがかかるものでもありません。例えば地図の1番は、下を川が流れていますので、川の上に拡幅して暗渠にして広げていただくことは十分可能です。2番も、そもそも建物がせり出して建てられています。この辺は建築指導課の問題もあるかもしれませんが、1mもないため、自転車が通るとそれだけで精いっぱいです。相原十字路の手前の三差路の信号のところは、歩道の真ん中に信号機の電柱が立っています。何で許可されたのかよくわかりませんが、市道も含めて、そういった箇所の回復、整備を早急にお願ひできればと思います。事故が起きていないのが不思議なぐらいの感想を持っています。

道路部長

(1) 「町田街道の歩道拡幅」についてお答えします。

町田街道の中央橋から相原交差点までの都市計画道路は、2016年に策定された東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）において、東京都施行の優先整備路線となっております。優先整備路線は、2026年度までに優先的に整備すべき路線でございます。

きらぼし銀行から西側の拡幅要望については、昨年度（2018年度）に、相原地区連合町内会及び相原まちづくり協議会が連名で副知事へ「都市計画決定して高規格化を図るよう」要望したと伺っております。町田市からも東京都に拡

幅を要望してまいります。

陽田町会

今、会長からお話があったように、びっくりするぐらい歩道が狭いところがあります。いずれ計画はあるとは思いますが、事故が起こる前に早目にご対応いただくようお願いいたします。

道路部長

根本解決は都市計画道路として拡幅するのが一番ですが、いただいた写真を見ても歩道の規格には入らないものです。こういうところだけでも広げることができないか、早速南東建に話に行き、こういう要望が地元から来ていることはお伝えしたいと思います。

地区連合会長

吉原都議のまちづくりの報告会の際に南東建の方々が見えていて、この問題がまさに会場からも出ていました。南東建から、部分的に改修する考えもあるやに言っていましたので、町田市当局から具体的に場所を要望すれば、何とかなるのではなかろうかという明るい兆しがありましたので、つけ加えておきたいと思います。

(司会) 地区連合副会長

町田街道は何しろ危険な道路で歩道が狭く、事故が起こらないのが不思議です。歩道を走っている自転車は車道におりなくてはならないということを常に繰り返して、多分事故が起きているだろうと思いますが、この状態がいつまで続くのか。それから、車椅子で通れないことがいつまで続くのか。ネックになるような狭くなっているところだけでも拡幅すること。さらに、第五次の計画路線に、きらぼし銀行より西側、大戸信号のところまではぜひ計画的に整備路線に入るように、都の都市整備局に市側から強く要望していただきたい。相原が強く思っていることを道路部長に伝えていただきたいと思います。

道路部長

きらぼし銀行から西側については都市計画決定していません。都市計画道路の計画がないのです。まず、都市計画決定を行い、都市計画道路の決定をしないと次に進まない状況です。地元の方々も去年要望されていますが、まず都市計画決定を得ることが先決かと思います。

(司会) 地区連合副会長

市側からもぜひプッシュをお願いします。

4. 道路問題について

(2) 町田街道「相原駅入口」から八王子みなみ野に通じる道路の市境付近が、30m位車両1台しか通れない狭さです。最近、八王子みなみ野が再開発されてベッドタウンになり、八王子みなみ野から相原を抜けて相模原市に抜ける数少ない南北を横断できる道路なので、非常に交通量もふえてきている背景もあります。車1台しか通れない非常に危険な場所ですので、拡張等をお願いできないか要望します。よろしくお願ひします。

道路部長

(2) 「市境付近の道路拡幅」についてお答えします。

町田街道の相原駅入口交差点から八王子みなみ野に通じる道路の市境付近の狭い区間については、八王子市域となるため、八王子市に拡幅等の要望があったことをお伝えします。

(司会) 地区連合副会長

一番狭いところは八王子側ですので、八王子側に強く要望していただきたいと思ひます。

4. 道路問題について

(3) 諏訪神社前交差点は信号機がなく、無謀な運転が目立ちます。通学路でもあるため、西側からの交差点進入に対し「一時停止」するようにできませんか。

諏訪神社とハッピーストアーのところの交差点は、少しずれている十字路になっています。町田街道に対して平行に走って相原踏切に向かっていますので、朝は抜け道的に使われることがあります。昔は一時停止でしたが、一時停止がなくなった結果、相原駅方向に向かう車がいい勢いで突っ込んできます。朝は相原小学校に向かう児童等も通るところで、事故が起こらないか非常に心配です。何か対策が打てないでしょうかというお願ひになります。

道路部長

(3) 「諏訪神社前交差点の一時停止の追加」についてお答えします。

交通管理者である南大沢警察署に要望内容をお伝したところ、東西方向が主道路となっているため、西側からの交差点進入に対する一時停止の道路標示を追加することはできないと伺っております。

丸山団地自治会

丸山団地の住民の90%はあの道路を使ひます。生活する上においては、あそ

この交差点を必ず通らなければならない道路になっています。片一方は優先、片一方は一時停止です。慎重に運転される高齢者のご婦人方は、向こうから出て一時停止ではないのにとまられるのです。上からおりて一時停止するのですが、そちらは優先だから早く行ってほしいのですが、後から来ているので、こちらが出るまでじっと待っています。前の市政懇談会のときに、あそこの道路を少し広げることも検討すると市長は言われましたが、全くそのとおりになっていません。南側から入ったときに、子どもが西からあそこの交差点に来たときに見えないのです。ミラーもあります、見えない死角になっています。何しろ1度皆さんで見ていただき、どうすればいいか検討していただきたいということもつけ加えさせていただきます。

道路部長

一時停止の関係は、全部をとめると恐らく譲り合ってみんながとまり、そのまま動かなくなってしまうのではないかと私は思います。それもあるので優先をつくっているのではないかという気がします。これは警察の考えなので、我々が何も言いようはないのですが、恐らく車をスムーズに交差点を通過させるための1つの手段ではないかと思われまます。

カーブミラーはどちらの場所でしょうか。

丸山団地自治会

諏訪神社の境内のところに2つついています。見えるようにつけられていると思いますが、南側の諏訪神社の斜め前に塀があって子どもが見えないので、何とかならないでしょうか。

道路部長

カーブミラーは町田市もつけていますので、それは確認させていただいて見えるように工夫したいと思います。

(司会) 地区連合副会長

次の幹線道路のインフラ整備について提案をお願いします。

5. 幹線道路のインフラ整備について

11月に東京都に対し、相原地区全域にまたがる町田街道整備推進の要望書を東京都に提出しました。まちづくり協議会と相原地区連合町内会共同で提出しています。一方、きらぼし銀行につながる南北の道路についてはまだ都には要望を出していません。

(1)きらぼし銀行以南の相模原市に抜ける南北道（橋も含む）の整備が進んでいない。2020年10月に相模原協同病院が完成すると、この道を利用すること

により10分以内に相原から行くことができる。相模原市としては、河川の護岸工事→橋の新設→道路整備を考えていると思うが、まず相模原側の道路を急いで作ってほしい。橋を挟んで見通しが効けば、現在の橋の幅員でも片側交互通行が大幅に改善される。そうすれば、大戸踏切の工事による迂回路としても機能する。まず相模原側の道路の整備を急ぐよう相模原に強力に申し出てほしい。

道路部長

(1)「相模原3・4・17号（相模原市側の南北道路）」の整備促進について。2019年10月9日に相模原・町田広域交通計画連絡調整会議を実施し、相模原市に相模原3・4・17号の整備促進を要請しました。

《質疑》

丸山団地自治会

道路ができるまではまだいいです。木を伐採する等、見通しさえつければ、あの道路が使えるようになります。道路までは相当時間がかかると思いますので、まず見通しがついて、向こうから車が来たのがわかる程度までは進めていただきたいと思います。

道路部長

相模原市側の橋を渡った先の話ですね。相模原市にご要望があったことをお伝えしておきます。

5. 幹線道路のインフラ整備について

(2)きらぼし銀行以北の八王子市に通じる南北道について、現在計画がそのままになっているが、ぜひ東京都都市計画道路第5次事業化計画に入れるよう、町田市として推進してほしい。南北の道路を作ることによって公共交通の乗り入れができるようになるし、何よりも医療過疎地の解消・防災対策の強化につながる。

道路部長

(2)「町田3・4・49号（町田市側の南北道路）」の整備推進について
東京における都市計画道路の整備方針（事業化計画）の次回の策定時期については未定でございますが、計画策定に着手した際は、優先整備の候補路線として検討してまいります。

《質疑》

丸山団地自治会

いつごろになりますか。

道路部長

2016年にできまして、10年が第四次事業化で、2027年です。

相原中村町内会

きらぼし銀行から新しい立派な道路ができ、中村公会堂を右折すると駅ですが、その丁字路に信号がないのです。結構要望は出ていて警察にお話をしたこともあります。まだ正式な要望書は出していません。人身事故は起きていませんが、車両事故は何回か起きています。通学路になっていますし、西側からの道路は曲がっていて狭いです。警察が言っている交通量が1時間に300台等には到底当てはまりません。警察に働きかけていただければと思いますので、よろしくをお願いします。

道路部長

他の地区でも信号機設置の要望はあります。警察に話をしてもつかないのは交通量の問題で7秒に1台来る量がないとだめです。7秒に1台車が来ないと、心理的に人間は赤でも渡ってしまうので、かえって危険になる。1時間当たりの交通量が決められていて、それに満たないものはつけないのが警察の考えのようです。6つぐらい条件がありますが、かなり厳しいです。

第2部 市政全般に関する意見交換

市長からの市政報告

それでは、第2部ということで30分弱、幾つかのテーマに分けてお話ししたいと思います。ソフトのお子さんとか高齢者の話が1つ、公園の整備の話、地域開発、都市開発の話をしたと思っています。

まず、公園の話です。公園も幾つかあり、今日お話ししなければいけないのは、市の中心部にある芹ヶ谷公園、薬師池公園四季彩の杜、野津田公園の話をさせていただきたいと思います。

まず、芹ヶ谷公園です。旧都営高ヶ坂住宅が芹ヶ谷の谷の上にあって、そこを市が土地を買い、今年度中に上の段は整備が終わります。上の段はグラウンドと駐車場、トイレと若干の芝生広場が大体終わっています。あちら側の住宅に玉が入ってしまうので、8mある、かなり高い防球ネットを立てていまして、本年度で終わります。そちらにはトイレもつきます。その下の芹ヶ谷公園は、時代まつりで流鏝馬をやっているところの南側、少し木が茂ってきているので間引きをしたり、全体をどうするか今まだ計画中です。2022年くらいから工事に入り、2023年度まで2カ年ぐらい工事し、2024年に新しくオープンしようと

いう計画になっています。芹ヶ谷公園の端に版画美術館があり、版画美術館の隣に国際工芸美術館を今計画しています。その話も今、構想検討中で、いろいろなワークショップをやっています。その工事も2022年頃から始めて、2024年に開館の計画になっています。こちらは今年の6月に閉めた博物館のガラス工芸品や東南アジア系、あるいは中国の陶器を展示することになっています。今議論しているのは、工芸美術館も体験と活動の拠点とできないか検討しています。それが芹ヶ谷公園です。芹ヶ谷公園については、実はあそこにモノレールが入ってきます。だるま屋さんから原町田大通りまで大きな橋をかけることになっていますが、それはもう少し先になりそうです。モノレール事業があそこに来るのが先になるので少し遅くはなりますが、いずれにしても、立体的な公園になります。

薬師池公園は、来年、年明けの4月に道の駅ではありませんが、オープンします。農協と話し合いをしまして、あそこに出す野菜その他の作付は、この冬からしないと、4月になって畑に植えても翌日できるわけではないので、この冬から既に作付を計画的にやっています。あそこで近くでとれた野菜の販売をすることになっています。この道の駅は、今井谷戸という菅原神社からずっと行って一番谷底、それから坂を上がっていった左側につくってしまして、建物も大分でき上がっています。農協の苗の販売所も少しずれてつくることになっています。それが1年後ぐらいにできます。大きな駐車場もつくりましますし、休憩所、飲食店、体験教室もつくろうということになっています。薬師池公園の場合、お客さんの駐車場が一番足りないのので、町田側から来たときにすぐとまれるようにしています。ツインライナーという連節バスもとまれるようにしようとなっていますが、反対側はバス停がないのです。警視庁と協議をしていますが、すぐにはできそうもない感じです。

野津田公園は、去年から5,000席増やして1万5,000席にする工事を行っています。去年は建築物の造成工事を行ったのですが、今年から建物の建築工事を行っています。これはあと1年ちょっとかかって、2021年2月に完成します。そうでないとJ1の試合ができないので去年から工事しているのですが、おかげさまで9月末にゼルビアの本拠地としてのJ1ライセンスが取れました。工事は順調に進んでいます。野津田公園はまだ駐車場も足りないし、やらなければいけないことはたくさんあります。

今度は地域開発の話をしてします。最近、南町田グランベリーパークという新しいまちができました。まちびらきの13日は10万人ぐらい来て大変でしたが、土日は両方で25万人来たというので、年内は行かないほうがいいかと思えます。車も混んでいますし、電車で来ても人混みを見に行くような感じに今なっています。年内は12月14日にスノーピーミュージアムというミュージアムができます。そのあたりに向けてずっとクリスマス商戦、年末商戦で突っ込んでしましますから、年内は落ちついて買い物ができる状況ではありません。以前グラン

ベリーモールと言っていました。今、グランベリーパークと言っているのは、公園と商業施設の間の道を取り、公園を歩いていると、いつの間にか商業施設に入ってしまう、あるいは商業施設を少し外れると公園の中にいる感じのつくりにして、非常に雰囲気の良いところになりました。調整池も上にふたをかけて駐車場にし、横を全部人工芝でグラウンドを整備しました。公園としてかなりいい雰囲気になりましたので、行ってみたいと思います。

地域開発は実はまだ他にあって鶴川駅です。鶴川駅の一番大きな問題は川崎側、南側がどうにもならないということです。川崎市と協定みたいなものを結び、こちら側の開発に同意していただきました。しかも川崎市側から入れる橋は町田市がつくらなければいけないらしいです。鶴川駅東口交差点から上がって緑山に行くところに岡上交番があり、大体あそこで引っかかるのです。あそこの交差点改良も、すぐではないのですが、10年以内には交差点を広げ、あそこで引っかからないようにする。そこを行って南口に駅前広場をつくり、相原駅と同じような南口と北側を結ぶ自由通路をつくることになっています。そこらはあと6年ぐらいで完成することになっています。北側にも駅前広場に小田急電鉄がかなり広く駐車場を持っています。あれを市が買って駅前広場にするということになっています。鶴川駅自体のバスとか車ののみ込みがよくなるので、本線も改善されると思っています。南口の土地区画整理事業は、順調にいけば2019年度、来年3月に東京都の区画整理事業の認可が取れば、用地買収等が始まることになっています。既に南側は都市計画決定が済んでいますので、そういう意味では鶴川駅の開発も何とか進みそうだといいところまで来ました。

それから、地域開発ではないのですが、鶴川駅の北側に香山園というお屋敷があります。そこも暫定的にあけて、あと3年以内に全部改修して使えるようにしよう。今の建物は耐震設計ではないので、中に入って何とかというのはちょっと難しいかなと思っています。

保育と教育の話ですが、保育園の待機児童が今年4月に127人でした。去年より20人ぐらい減ったのですが、来年4月の待機児ゼロは難しそうです。今、計画しているのは150人ぐらいの規模でつくっていますので、再来年の4月の待機児童解消ということで進めています。今の待機児童は、ゼロ歳、1歳、2歳だけです。基本的に3歳は若干いますが、ほとんど全員がゼロ、1、2歳です。一番多いのは1歳児、つまり育休明けです。1歳の子どもの競争が非常に高く、そこに待機児童がいます。エリアで言うと、金森、鶴間、南町田は非常に待機児童が多くなっています。待機児童のいるエリアは、あそこと町田の中心と鶴川の3つです。重点は南のほうです。市全体で4つ計画が進んでいます。それでもゼロになると自信を持って言えないのです。127人とか150人規模でつくっても、待機児が出てしまいます。保育所ができて働きに出る方がいらっしゃる。つくることが需要を生み出す要素もあるので、127人の待機児童のところから150人つくっても、1年半後にもしかすると待機児童が出てしまうかもし

れないと思います。今年の12月になると、今度の4月の待機児童の数が出てきますので、その様子で再来年どうなるか大体わかると思います。6年前に選挙があって、公約で来年はゼロにしますと書いてしまいましたが、全然ありませんでした。その後、議会で余り追及されていないのですが、あのときは本当にゼロになると思って公約に書いたのですが、全然ありませんでした。230人ぐらいになりました。供給が需要を生み出すところまで読み切れないというのが実は待機児童の問題です。

もう1つ、この10月から3歳から上は保育料原則無償になりました。高いところの差額は出るのですが、そうでないところは無償で行けるようになりました。ただ、ゼロ、1、2歳はまだ無償ではありません。ここまで広げるとかなり大変なことになるので、まだ無償にはならないのですが、所得の少ない方はゼロ、1、2歳でも無償になりました。ただ、同時に、若干問題のある保育園もあるのです。無認可のところも3歳から5歳は無償なのです。無償だということで新しく需要が出てくるかどうか、また悩ましい問題が出てきています。国が8,000億円かけて行っていますが、どういう影響があるか見分けないと、再来年4月のゼロは断言できません。言ったら減らなかったという前例がありますので、強気では言えないというのが実情です。

小学校、中学校のお話で、ここで言えば大戸小学校と相原小学校と堺中学校の体育館の空調をやります。中学校は来年度、令和2年度に行います。今、工事している町田第一中学校と成瀬台中学校はやりませんが、中学校の工事を来年行い、来年9月に終わる予定です。東京都でかなり補助金が出るので、市のお金はそんなに持ち出さなくてもできます。来年はあと7つ小学校をやりません。相原小学校は来年度、大戸小学校は再来年度、エアコンの工事を行います。実は子どもたちの熱中症予防で行うのですが、避難施設として仮にそこで寝泊まりしたときも、真夏だと暑さでやられてしまうこともあります。いろいろなことがあるので、非常時のことも考えるとエアコンは必要だということでやることになりました。学校は、体育館も普通教室も特別教室もエアコンが入ることになりました。

学童保育クラブ、放課後児童健全育成事業という名前がついていますが、再来年4月から4年生、5年生、6年生も受け入れることになりまして、町田第一小学校は増築しないと4年生、5年生、6年生は受けられないので、今、増築の計画を進めています。それ以外は増築しなくても受け入れられそうなので、再来年4月には学童保育クラブは希望すれば高学年も入れる状況になりました。

子どもクラブ（児童館）は、小山に12月にオープンします。いわゆる児童館で、5分団2部の消防団のところにできることになりました。先週、南町田にも児童館がオープンしましたが、これは、ソニー・クリエイティブプロダクツがつくってくれました。よく見ると、土日は児童館という感じではなく、買い

物のついでに小さい子を連れて休みに来るところになっています。普通の日には児童館として行うのですが、土日は買い物に疲れたお母さんが子どもを連れて休むのではないかと考えています。南町田にオープンして、小山にオープンして、4月に三輪緑山に児童館がオープンします。児童館は、日本中で新築しているところはほとんどありません。児童館をやめるところは結構ありますが、つくっているところはあります。町田市は何をやっているのだろうと他の市は見ています。しかも、他ではやっていないのですが、児童館なのに夜9時までやっています。(子どもセンターは午後9時まで。子どもクラブは午後6時まで。)午後6時から9時まで保護者と一緒ではない小学生はだめです。この間、中高生と語る会ではおに行きましたが、中高生は9時までオーケーです。そういう運営をしている市も余りないのです。児童館だから午後5時でおしまいというお役所の人が考えそうなルールになっていますが、うちは午後9時までやっています。

「まちとも」は、放課後、児童の全員が遊べる時間帯を学校の中につくってありますが、来年度で整備が大体終わります。無料でやっています。そういう意味では、子どもの政策はかなり進んでいるかと思えます。

高齢者につきましては、特別養護老人ホームを多く整備しました。とりわけ相原・小山地域の皆様に多大なるご協力をいただいています。この地域の皆様のおかげで町田市民が入所できる特別養護老人ホームを多く整備することができました。整備中の年度で言うと、2009年度の集計ですと、特別養護老人ホームに入所申し込みしてから1年以内に入所した市民の割合が45%でしたが、昨年度の集計では入所申し込みから1年以内に入所した市民の割合は9割、90%ですから、申し込みば、ほとんどの方は半年とか1年で特別養護老人ホームに入所できるようになっています。町田市のように1年以内に市内の特別養護老人ホームに入所できる市は、青梅市、あきる野市、八王子市などは別ですが、立川市から東側の地域では見当たりません。町田市だけが例外的にすぐ入所できるような状況になっています。1カ月の利用料が食事、介護サービス、部屋代を含めて16万円ぐらいです。東京家政学院の向かいにあります特別養護老人ホーム椿のような多床室のところは、1カ月11万円ぐらいです。入所保証金等はありませんので、介護がどうしても必要なケースは、在宅がもちろん一番いいのでしょうけれども、そうではないケースも結構ありますので、特別養護老人ホームへの入所という選択ができることになりました。23区では、栃木県や群馬県でないと入所できないと聞いています。この地域の皆様からのご協力はかなり大きい成果になっているかと思っています。入居される方は、群馬県や栃木県に行ってしまうと、昔からつき合いのある方が会いに来なくなるのが一番寂しいと言っていました。市内であれば、元気かという声かけもできますが、群馬県に行ったのではとても行かれないわけで、市内に時間を置かずに入れるというのは随分大事なことかと思っています。

自転車のロードレースです。去年、J A堺支店でやっていただいて本当にありがとうございました。一生懸命ボランティアをやっていた人も後ろのほうに座っていらっしゃるようですが、来年は多摩境駅を挟んで向こう側にある小山白山公園とJ A堺支店でイベントを行うことになっています。今年経験して、レースの初めのほうなので固まってきて、さっといなくなってしまうので、どうすればいいのか、何とかならないかと思います。相模原市の413号線の道志みちは崩れているので、国交省では国直轄で工事を行うと言っています。国交大臣は約束してしまして、それも年内にコースを復旧させようと頑張っているようです。ロードレースも札幌に行かれたのではたまらないから、何とかロードレースはここを通ってもらいたいと思っています。

町田市は、中国とインドネシアと南アフリカの3つの国がオリンピック・パラリンピックでキャンプを張ります。3カ国と欲張ってキャンプをやるのは、全国でも7市ぐらいしかないのですが、その1つに入ってしまった。南アフリカとインドネシアは子どもたち、小学生、中学生と交流をしてくれるので、小さい子はずっと覚えていますから、ここが一番いいかなと思っています。

報告が長くなりましたが、以上です。

《質疑》

元橋町会内

2027年にリニアが橋本に入ります。都心まで非常に短い時間で行けることになりますと、大手の企業等も、この辺は自然も多いので研究開発部門等に移してくるのだろうと思っていますが、町田市として企業誘致については動かれているのかどうか、その辺を教えてくださいたいと思います。

都市づくり部長

直接企業の誘致まではいっていません。橋本にリニアが入ってくるときに、どれくらいの影響範囲があるのか。相原駅や多摩境駅、町田市域で言えば、この辺がリニアの中では一番恩恵というか、影響を受ける地域です。そのときに、相原地域をどういう形にしていこうか、ここで町田市の基本構想や都市計画マスタープラン等の改定の時期が来ますので、この中でどういう町をつくっていくかも含めて検討していきたいと思っていますところでは。

相原まちづくり協議会

先ほど石阪市長から地域開発のお話がありました。その中に相原の話が全くないので大変寂しい話です。先日、吉原都議が来られて、同じような話合いがありましたときに、相原駅の東口の道路の拡張のお話がありました。お話の内容は、来年、用地買収をしまして、再来年、具体的な工事が始まりますという話でした。相原の東口の道路を拡張するタイミングで、東口の駅前を整備す

る、まちづくりをするということで、まちづくり協議会の人たちもさることながら、いろいろと勉強をしている話は聞いているかと思います。

実は私、この市民センターの隣にある町田市立こうさぎ保育園で、保育ではありませんが、庭の草刈り等のボランティアをしています。保育園に子どもを連れてくるお母さん、お父さんたちは大体みんな電動機付の自転車や車で来られます。たしか2年前ですか、町田街道を横断する子どもがひかれて亡くなった事故がありました。私が申し上げたいのは、相原の東口のまちづくりの中にこうさぎ保育園の移設、なぜかという、ここの会館前の道路がアンダーパスになったときに、保育園があるとお母さん、お父さんたちが自転車で子どもを乗せてきたりすると、もちろん信号等をつくるのですが、すごく危険な状態になって、万が一、事故が起きると、町田市としても何をやっているのかということになると思います。したがって、アンダーパスができるのは7年後とか10年後という話ですから、まだずっと先の話ですけれども、今のうちから、そういうことを頭に入れておかないと、思いがけないトラブルが発生して、マスコミの話題になってしまいます。東口の道路をつくるのみならず、あそこら辺にそういうものを設備して、そういう問題を未然に防ぐ作戦を考えておいていただきたいという要望です。

都市づくり部長

駅前整備ということで、今ご協力をいただきながら協議、測量等にも入っているところです。まちづくりの方向性では、駅前ゾーン、駅南ゾーン、公共施設ゾーンがあり、保育園は公共施設ゾーンに位置づけをさせていただいているところです。託児所ですとか保育施設は駅前にあったほうがいいというご議論もあると思います。町田市がそこに土地を所有しているわけではありませんので、いきなり駅前へ動かすという議論にはなかなかならないと思いますが、地域の方々、まちづくり協議会を含め、皆様のご意見をお聞きしながら、これからは協議を進めさせていただければと思っています。

(司会) 相原地区連合町内会副会長

本日は市長から子育ての関係、高齢者の関係について町田市は大変進んでいると話がありました。さらに都市整備の関係では、大きな公園ができますし、グランベリーパークもでき上がったり、鶴川駅も整備されます。相原はほとんど関係ないというか、遠くのほうで余り行けないのです。今日、相原で出された問題は、イノシシや道路を少し拡幅してほしいとか、整備計画に入れてほしいとか切実な願いではなくて、トイレ問題等については鶴川に比べたらほんのわずかでしょから、ぜひ市長の在任中に英断していただければと思います。

以上でちょうど時間になりますので、閉めさせていただきたいと思います。ご協力どうもありがとうございました。

○閉会の挨拶（地区連合会長代行）

本日は、ここに参加していただいた皆様、もっとけんか腰に市長に言うのかなと思ったら割とおとなしかったですね。相原の人は心の優しい人ばかりですので、余り強い言葉では今日は申し上げませんでした。心ではどう思っているかわかりません。市長を初め、市の職員の皆さんが相原に対しても一生懸命取り組んでいただけることがわかったのではないかと思います。今日、明日にやれというわけにもいきませんので、長い目で見ながら、少しずつでも相原がよくなりますようにということで皆さんで市長にお願いして、いい結果が出ればよしといたしましょう。

長時間にわたり本当にありがとうございました。市長を初め市の職員の皆さん、遠路はるばる1時間以上かけてお越しいただきました。私たちが庁舎に行くのも遠いのです。長時間にわたり、貴重な意見の交換ができたかと思えます。

ただいまをもちまして閉会とさせていただきます。本日はありがとうございました。

以上